



しんごうの園だより

社会福祉法人 神郷の園
〒719-3611
岡山県新見市神郷下神代 1957 番地
Tel (0867) 92-6311 Fax (0867) 92-6008
E-mail : shingonosono1985@ybb.ne.jp

暑さ寒さも彼岸まで

施設長 上山 晋

今年も熱中症警戒アラートがたびたび発令されるなど暑さの厳しい夏となりました。9月になってまだまだ真夏のような残暑が続いています。猛暑や日照りによる水不足、大雨による洪水で東北をはじめ稲作地帯では米作りに大きな被害が出ているところもあり、今年もコメの価格が心配です。

この暑さが、一体いつまで続くのかうんざりしていますが、「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉があるように、秋の彼岸頃には落ち着いてほしいものです。

この「彼岸」とは、煩惱の世界である「この世」から悟りの世界である「彼岸」に到達するための修行期間のことだそう、もともとは仏教的意味合いが強い行事でしたが、現在では、先祖を供養する期間として墓参りをするのが一般的になっています。感謝や追悼の気持ちを込めて亡くなった方々を偲んで、春と秋の年2回の彼岸に墓参りをしてみてはいかががでしょうか。利用者さんたちも春の「ぼたもち」、秋の「おはぎ」をおやつつのに時間を楽しみにしておられます。



大学生施設実習

今年度も新見公立大学・美作大学及び美作大学短期大学の幼児教育学科の学生が実習に来られました。保育士養成課程における施設実習が必修で10日間泊まり込みでの実習を行いました。



初日は緊張しながら挨拶されましたが、期間中に様々な経験を日々とともに自身に満ちた姿を見ることができるとも頼もしく思いました。利用者さんも若い実習生とのふれあいを楽しみにして、積極的に話しかけていました。実習生さんも当初は戸惑っていても、精一杯コミュニケーションをとっていく中で徐々に笑顔で接することができるようになっていきました。この期間に得た経験が後に保育士となった時に何らかの形で生きてくればと思います。また、この機会を通して一人でも多くの方に障害者福祉への理解が進めばと願っています。



自治活動 (短冊づくり)

8月23日(土) 自治活動で女性グループが神郷下神代にある夢すき公園(親子孫水車)に散策に出掛けました。現在『第9回かみさま夢風鈴』として旧暦の七夕にちなみ、神代和紙で制作した色とりどりの短冊に願い事を書き、藤棚下の所定の位置に結ぶ催しが開催中で色鮮やかな風鈴が風に揺られて、涼しげな音色を奏でていました。利用者さんも短冊に願い事を書いて、風鈴に結び付けました。また、公園内を散策し、3基の水車がゆったりと回る様子を眺めながらジュースなどを飲んで休憩しました。施設から近くにこんな素晴らしい公園があることを改めて気づきました。残暑の厳しい日でしたが、川のせせらぎや藤棚下の日陰などで暑さがいくらか和らぎました。また、秋には色づいた紅葉も見に行きたいと思えます。



